

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく「23年度上川中部署愛別地区保全整備（保育間伐）第2号」の落札者の決定について

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」（平成18年6月2日法律第51号）に基づく民間競争入札を行った「23年度上川中部署愛別地区保全整備（保育間伐）第2号」については、次のとおり落札者を決定いたしました。

- 1 落札者の名称 三津橋産業・上士別林業共同事業体
- 2 落札金額 99,366,750円(税込み)  
(事業期間 平成23年12月27日～平成26年1月31日までの3か年度)
- 3 落札者の評価値
  - ・基礎点及び加算点の合計 168点(満点260点)
  - ・入札金額(税抜き) 94,635,000円
  - ・評価値 1.775  
(評価値は、基礎点及び加算点の合計を入札金額で除した値を10の6乗倍したものである。)
- 4 落札者決定の経緯及び理由  
落札者の決定については、国有林の間伐事業における民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者(2者)から提出された企画提案書について、評価項目に基づき審査を行い、いずれも必須項目の基準を満たしていた。  
入札価格については、11月16日に開札した結果、2者が予定価格の範囲内であったことから、この2者について総合評価を行ったところ、上記の者が落札者となった。
- 5 落札者における事業の実施体制及び実施方法の概要  
落札者が行う業務は、事業全体の企画立案及び進行管理等、間伐、路網整備の3事業である。本事業の実施に当たっては、現場代理人1名、技能者19名を配置し、壊れにくく、低コストな路網を整備した上で、高性能林業機械を主体として高効率で低コストな間伐を実施する。